

理事長挨拶

一般社団法人日本歯学系学会協議会
理事長 宮崎 隆

我が国は世界に類のない少子高齢化が急速に進み、すでに、総人口に対して65歳以上の高齢者が25.1%を占める超高齢社会に突入しました。社会状況の変化に合わせて、医療・介護に関する制度改革が進められています。そのなかで、国民の健康長寿のために、歯科医療の重要性がたかまり、新しい歯学研究の発展が期待されています。

日本歯学系学会協議会は、歯学系学会の連携と協力によって、広く国民に歯学の学術研究に関する提言を行うとともに、国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的として、平成15年9月16日に設立されました。設立当初から、日本学術会議の歯学委員会の事業を支援してきました。平成28年7月現在、正会員として76学会、賛助会員として9社が加盟しております。

現在、シンポジウム、講演会の開催をはじめ、講演内容をまとめたプロシーディングの発行、国民向けの政策提言のリーフレット発行を通して、加盟学会間の連携の強化を図るとともに、歯科界が抱える重要な問題、すなわち歯科における臨床疫学研究の推進、医療連携の方向性、診療報酬のあり方、医科関連学会との連携、専門医制の検討、人材育成などについて協議し、歯科界のみならず関係機関に公表しております。

今後も会員学会の衆知を結集して、オール歯学の立場から広く国民に政策提言をしていく所存です。関係者のご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。